

HSK N P O 法人 「文福」 ニュース ❀❀❀❀



「障」ちゃん



NO.291

冒頭の一言

もう9月ですね。今年の夏も激暑だったですね。といってもこれを書いている今は7月の終わりなので、たぶん暑かっただろうなあ。という事で書いています。

NHKで7月から放映されているドラマで『家族だから愛したんじゃなくて、愛したのが家族だった』に障害者(ダウン症)の子が中学生,弟役で出演しています。ドラマの内容は横に置いて、このダウン症の俳優の子は良い味を出しています。それから玩具の世界でも車椅子のおもちゃが出てきたみたいだし、コマーシャルにも車椅子ユーザーが出てきているし、まだまだだとは思いますが、世の中に私達障害者の事も認知してきているのかな。と少し嬉しく思っています。

さあ、障ちゃんニュースです。ごゆるりとお読みください。 kaokao

—もくじ—

冒頭の一言 … 1	ザ☆カイジヨ報告 … 2
旧優生保護法についての判決を知っての思い kaokao … 3 - 4	
Penko … 5 - 6	運営会議報告 … 7
ありがとうコーナー … 8	

一九九四年八月四日第三種郵便物承認
工
の
下
毎
月
一
回
一
三
、
三
、
五
、
八
、
一
〇
、
一
三
、
一
五
、
一
八
、
二
十
、
二
三
、
二
五
、
二
八
日
発
行

ザ☆カイジョ報告

今年度第 1 回目の県指定 重度訪問介護従業者養成研修「ザ☆カイジョ」基礎課程を 7 月 6 日（土）7 日（日）サンフォルテで、追加課程を 7 月 20 日（土）文福事務所にて行いました。

コロナ明けで今回から募集人数を 12 名にしたところ、介護タクシー関係者と新しく入られた文福アルバイトを含め、男性 3 名と女性 7 名の計 10 名が受講されました。

今回、障害者の介助が初めての方がほとんどでした。

基礎課程では、家事支援のところで、講師の日下・河上の指示のもと、オレンジを切ったり、受講者一人ずつコーヒーを入れる工程をスタッフに確認しながら行いました。

2 日目の外出実習は天候に恵まれて、4 つのグループに分かれ様々な公共交通機関を利用して、食事とショッピングや車いすを押している時の道路の状況などを確認していましたが、気温が 35 度を超える暑さになったため、早めに切り上げました。

追加課程では、外部の作業療法士の方に来ていただき、食べ物や飲み物の飲み込み方について、受講者同士やスタッフとペアになって、寝転んだ状態での食事介助の実習を行いました。相手の指示なしでやるのと、指示ありでヨーグルトやプリンを口に入れる工程を行い、「指示なしで食べ物を口に入れられるのは不安だった」という声が多数ありました。他にお茶にとろみを混ぜて飲んでもらうこともやりましたが、とろみが多い量から少ない量を 3 種類作り飲んでもらいました。受講者からは「こんなに味や量が違うのか」と驚いておられました。

現在、追加課程で障害者スタッフ宅にて 3 時間の訪問実習を行っています。受講された皆様、スタッフの皆様、ご協力頂きありがとうございました。受講された方々からの感想を次号以降掲載する予定です。

報告者：森田



旧優生保護法についての最高裁大法廷での判決を知っての思い

kaokao

7 月 3 日、旧優生保護法の強制不妊手術の裁判で、最高裁大法廷で除斥期間（平成 29 年法律による改正前の民法）の適用を制限するとの統一的判断を示し、国に対して被害者への損害賠償の支払いの判決が出ました。

それをニュースで知った私は、長い年月この問題に関わり闘ってこられた諸先輩方や仲間の人達に、「良かったです。私も嬉しく思います。」と心の中で叫んでいました。

私の障害は脳性マヒでこの旧優生保護法の対象外ですが、私の若い頃は優生思想がはびこっていて、生理がくる度に「赤ん坊も産めないやろうに、こんなもの(生理)だけは毎月あるがいね！」と顔をしかめながら、生理の介助をしてもらっていました。

私はその言葉の圧に耐えかねて親や医者や周りの人達の反対の助言には耳を傾けずに、子宮摘出の手術を行いました。

優生思想という言葉も知らない若くて未熟だった私は、手術の後遺症や後悔の想いに長い間悩まされていました。というか、今現在も悩みが晴れた訳ではないのです。そんな私はしばらく旧優生保護法に関して沈黙をしようと思っていましたが、このニュースを聞いて「発言していかないと世の中は変わっていかない。」と痛感しました。

私のような思いをして子宮摘出を決断しないといけない世の中にもう絶対しないために、私の心が悲鳴をあげない程度に声を上げていかないと感じました。

それがこの問題と闘いながら亡くなられ、私に子宮摘出のカミングアウトに導いてくれた方への恩返しではないかと思っています。





Penko のおひとりさま 珍道中!! (Part69)

私は普段電動車いすで行動しています。

5月の終わりごろ、スーパーで車いすを操作していて曲がる時に違和感を感じました。

一週間様子を見ましたが、日を追うごとに動きが鈍くなり、曲がりづらくなって動かなくなる寸前の状態になり、修理に出してもらうことになりました。その間手動車いすを使用することで人の手が必要となりました。

この時期、抱えていた仕事がいくつかあり、内容によっては事務所を休ませてもらうことが難しく、いくつかの介護タクシーを利用して通わせてもらいました。

はじめ修理に10日から2週間かかると聞かされていましたが、モーターがやられてしまったのと、キャストの部分から下が見えない場所で錆びついていたということで、部品の交換となり1か月後ようやく戻ってまいりました。

その間代わりの電動車いすもなく思うように動けず、身も心もお先真っ暗状態で「直らない」と言われたらどうしようなど不安しかなかったです。総会やザ★カイジヨでは思うような働きができず、落ち込みました。

手動車いすを使用していた時は、パソコンの操作は棒を口にくわえてキーボードの操作をして、マウスはシートをマウスパッド代わりにして操作していました。時には折り畳みベッドを使用したこともありました。物が置いてある目の高さも違いました。

戻ってきたとき、「直っているのにまたおかしくなったらどうしよう。大丈夫かな」。などと乗っても不安でした。

介護タクシーを利用して、新たな出会いもありました。その方々にはいろいろ配慮してもらったり、話し相手や買い物に付き添ってもらったりしていました。普段会えない運転手さんにも久しぶりに会うことができました。その節はありがとうございました。

ヘルパーさんにも買い物や郵便局・銀行に付き添ってもらったり、ヘルパーさんだけで買い物に行ってきたこともありました。

家にいるときは車いすから降りて過ごしています。

今使っている車いすは8年乗っています。(耐用年数は6年) 来年あたり新しくしたいなーと思っています。

足で操作するので、オーダーメイドになります。作ってもらうのに日数がかかります。

今後楽しみにしていることがあります。それは8月16日(金)に田原俊彦さんのライブがオーバード・ホールであり、車いす修理中にチケットがとれました。生のトシちゃんが見られると思うと嬉しいです。また次回のPenkoでお伝えできたらなあと思っています。

令和6年7月27日記



2024 年 7 月 23 日 運営会議報告

●各部からの報告

◇学習会

安楽死のTV番組を観て話し合いたい。予定日等は決めていない。

◇障害者部会

- ・障害者スタッフの事務所当番の日を各スタッフの来れる日とする
- ・インクルージョン推進委員会に参加したが、思っていたのと少し違っていたが、情報を得る賛助会員として加入した。
- ・部会の銀行口座を部会長の名義変更をする。(日下→中村)

◇派遣

ザ★カイジヨ前期終了。在宅実習については随時お知らせします。

◇レクリエーション

- ・スキヤキ ミーツ ザ ワールドに行く案は取り止めになった。今夜のオンライン会議で今後について話し合う。

◇障ちゃんニュース

- ・発送作業中。次号の編集会議は8/6(部会の前)、8月9日締切
- ・7/15 HSK 総会の中で宣伝広告に関する議題がありました。

◇まっち

- ・8月末締切、9月末日発行。テーマ「分岐点」

●その他

- ・事務所のお盆休みは、8月13日(火)～8月16日(金)です。
- ・看板を新しく撮り付けました。
- ・10月～新しいシステムを導入しスケジュール管理を試みる予定。
次回の運営会議は、8月27日(火)午後2時から開催です。

報告 大野

ありがとうコーナー

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今後もよろしくお願ひします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

もう9月になります。7月の終わりには、パリオリンピックが始まりました。国連が世界的な猛暑で、高温になっているので、子供や高齢者に注意するように呼びかけていると言っていました。まだまだ暑いので、7月8月は、熱中症アラートが毎日出されています。気をつけて暑い夏を、元気で乗り切りたいものですね。9月になれば涼しくなりますかね。(アパッチ)



2024 年度新規会員・継続会員

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 京谷 昌厚さま | 居石 真理さま | 松本 保男さま | 澤 純子さま |
| 矢賀 道子さま | 泉 正美さま | 加藤 政和さま | 安本 栄二さま |
| 伊佐 良夫さま | 掛田 博子さま | 川原 登喜のさま | 塚本 聡さま |
| 山岡 和夫さま | 永井 広克さま | 本林 可南さま | 吉川 行唯さま |
| 前田 位久代さま | 水野 渡さま | 井上 健太郎さま | 今度 純子さま |
| 中林 文夫さま | 柳川 ひとみさま | 山本 正子さま | 高場 千尋さま |
| 小川 毅さま | 中田 玲子さま | 松浦 義和さま | 谷口 良夫さま |
| 江尻 一郎さま | 河原井 純子さま | 珍部 千鳥さま | 青木 美保子さま |
| 鈴木 栄さま | 吉塚 まり子さま | 藤塚 清美さま | 徳見 康子さま |
| 吉村 徳子さま | 青木 麻衣子さま | 菅野 アイコさま | 高林 明美さま |
| 近藤 光子さま | 中川 希世さま | | |

カンパ

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 水野 渡さま | 浅生 弘美さま | 藤塚 清美さま | 徳見 康子さま |
| 青木 麻衣子さま | | | |

発行人：北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉312

編集人：特定非営利活動法人 ^{ぶんぷく} 文福

〒930-0138 富山市呉羽町7276番地3

e-mail: bunpuku@ab.auone-net.jp

HP: <https://bunpuku.org/>

TEL/FAX (076) 460-0390

定価 50円

※文福の会員の方は、会費に購読料を含んでいます。